

3／2（火）の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～



報道発表資料の配付日時 3月 2日（火）15時00分

発表項目 (行事名)	「令和2年度(2020年度)北海道地域文化選奨伝達式」について			
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)		発表者	
			発表場所	
概要	受賞者への賞の伝達については、関係総合振興局において行うことといたしましたので、お知らせします。			
【各伝達日時等】				
	賞	受賞者	贈呈者	開催日時
	選奨	菅原 和博 様	渡島 総合振興局長	3月15日(月) 11:00~
	特別賞	鹿追町白蛇姫舞 保存会 様	十勝 総合振興局長	3月12日(金) 14:00~
	文芸北見発刊 実行委員会 様	オホーツク総 合振興局保健 環境部くらし ・子育て担当 部長	3月 9日(火) 13:30~	北見市役所
	※ なお、例年開催しております「北海道地域文化選奨贈呈式」(贈呈者：副知事)については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止することといたしました。			
参考	賞の概要や受賞者の活動内容については、別添「令和2年度(2020年度)北海道地域文化選奨の概要及び受賞者について」をご参照ください。			
報道(取材) に当たって のお願い	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、取材されるときは、あらかじめ、関係振興局保健環境部環境生活課道民生活係までお問い合わせください。			
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	関係振興局記者クラブ（渡島・十勝・オホーツク）		
担当 (連絡先)	環境生活部文化局文化振興課文化振興係 課長補佐 大野真実 ダイヤルイン：011-204-5215 内線：24-403			

令和2年度(2020年度)北海道地域文化選奨の概要及び受賞者について

環境生活部文化局文化振興課

1 概要

「北海道地域文化選奨」は、地域に根ざしたユニークで優れた文化活動や文化支援活動を行い、それが実践者だけにとどまらずに、地域の文化振興に広く貢献している個人・団体（民間企業含む）を顕彰し、その活動内容を広く道民に紹介することで、道内各地の文化活動をより活性化し、北海道の地域文化の振興に資することを目的としています。

○北海道地域文化選奨（平成5年度に創設）

- ・地域文化の振興のため、特に優れた活動を行っている個人又は民間団体・民間企業を顕彰
- ・原則として5年以上の活動実績があり、現在も継続しているもの

○北海道地域文化選奨 特別賞（平成5年度に創設）

- ・地域文化の振興のため、優れた活動を行っている個人又は民間団体・民間企業を顕彰
- ・原則として5年以上の活動実績があり、現在も継続しているもの

2 令和2年度(2020年度)受賞者

<北海道地域文化選奨> 1件

菅原 和博氏 函館市民映画館シネマアイリス代表【函館市】

菅原氏は、1996年に函館市民映画館シネマアイリスを設立し、道南唯一のミニシアターとして、長年に亘り上質な映画を多数上映してきた。

函館市出身の作家である佐藤泰志の小説を原作として、現在までに4作品の映画をプロデュースし、その映画はエキストラとして多くの函館市民が参加し、撮影も函館市内のみで行うなど、地域に根差した取組を行っている。

また、映画監督を招聘したトークショーの開催や、高校生から大学生までを対象とした映画制作に関するワークショップの開催など、菅原氏のネットワークやスキルを地域に還元する活動を積極的に行っている。

<北海道地域文化選奨 特別賞> 2件

鹿追町白蛇姫舞保存会【鹿追町】

鹿追町にある然別湖にまつわる伝説から創作された「白蛇姫物語」を基に、鹿追町商工会青年部が考案した白蛇姫舞を、白蛇本体を手作りで製作し、第1回然別湖白蛇姫祭で披露し、以降、今まで毎年白蛇姫祭で舞を披露している。

また、若手後継者の育成として、鹿追町内の小中高生を対象に子ども白蛇担い手育成にも取り組んでいる。

文芸北見発刊実行委員会【北見市】

北見市のみならず、オホーツク全域から原稿を公募し、年1回文芸誌の発行し、令和2年7月1日に第50号を刊行した。

新たな取り組みとして、北見市小中学生俳句コンクールを開催するなど、オホーツク地域を故郷として育つこどもたちに、郷土を愛し伝統文化に親しむ活動を行っている。